

99-51

問題文

薬物の胃内における分解の回避を目的とした剤形はどれか。1つ選べ。

1. 糖衣錠
2. 腸溶錠
3. トローチ剤
4. シロップ剤
5. チュアブル錠

解答

2

解説

胃内での分解回避が目的の剤形は、腸溶錠です。胃で溶けず、腸で溶けるようにすることで胃障害を避けたり、作用時間の調節することが目的の錠剤です。酸性条件下で溶解せず、中性付近で解けるように、ヒプロメロースフタル酸エステルなどでコーティングをしています。

以上より、正解は 2 です。